

# お子さんとの会話を充実させるポイント

## ● 要約したり、言い換えたりするなど、表現のヒントを示しましょう ●

似ているもの  
同士をグループ分け  
したいなあ…。



それは、  
「分類」っていうんだよ。  
いろいろなものを  
整理すると、よく分かるね。



### 伝えたい内容を言葉で 表現できるようにしたいとき

お子さんの伝えようとする気持ちを大切にしながら、話の内容を要約したり、別の表現に言い換えたりするなどして、お子さんが自分の伝えたい内容にふさわしい表現を考えられるようにすることが大切です。

お子さんが伝えようとしていることを受け止め、要約したり、言い換えたりするなど、表現のヒントを示しましょう。

## ● 解決の見通しをもたせたり、取組を振り返らせたりしましょう ●

### 難しい課題を 解決できるようにしたいとき

保護者の方が、すぐに解決方法を示すのではなく、解決への見通しをもたせたり、うまくいかない原因を振り返らせたりするなどして、お子さんが自分で解決できるようにすることが大切です。

お子さんの様子を見ながら、解決の見通しをもたせたり、それまでの取組を振り返らせたりしましょう。

漢字のテストで  
間違えちゃった。  
何度も書いて  
練習したのに…。



次のテストに向けて、  
どうしたらいいかな？



## ● 考えた理由や根拠をお子さんに確認しましょう ●

なるほど。  
三角形の面積は、  
「底辺×高さ÷2」で  
求められるんだ。



どうしてそうなるのか、  
自分の言葉で  
説明してごらん。



### 筋道を立てて自分の考えを 説明できるようにしたいとき

保護者の方が納得できたとしても、他の人も同じように納得できるとは限りません。当たり前と思えることでも、理由や根拠を確かめるなどして、お子さんが自分の考えを筋道立てて説明できるようにすることが大切です。

お子さんの考えたことについて、そのように考えた理由や根拠を確かめましょう。

お子さんが、保護者の方に安心して自分の考えを伝えられるように、

### 以下のようなことにも気を付けてみましょう

- ✓ お子さんの顔を見て、会話をしましょう。
- ✓ うなずいたり、受け止めの言葉を発したりするなど、積極的に聞いている姿勢を示しましょう。
- ✓ お子さんの話を、最初から否定しないで聞きましょう。
- ✓ お子さんの話を、最後までさえぎらずに聞きましょう。



右下の二次元コードから、  
令和3～5年度の  
「児童・生徒の学力向上を  
図るための調査」の  
結果を御覧いただく  
ことができます。

